

様式第2号(第9条関係)

会議録

会 議 の 名 称	令和6年度第1回ふじみ野市資料館運営協議会会議			
開 催 日 時	令和6年7月24日(水) 開会時刻 午後4時00分 閉会時刻 午後6時20分			
開 催 場 所	ふじみ野市立上福岡歴史民俗資料館 研修室			
出席した者の氏名 (委員7人中6人出席)	役職名	氏名	役職名	氏名
	委員長	三上 栄一	主幹兼 資料館長	井上 樹朗
	副委員長	比嘉 洋子	学芸係長	田中 桃子
	委員	宮下 宏樹	専任主査	高崎 直成
	委員	藤田 優紀	専任主査	橋本 鶴人
	委員	原口 雅樹	主任	関口 正幸
	委員	中里 美子	主任	加藤 弘之
	教育長	朝倉 孝	主任	横山 真一
	教育部長	山中 昇		
会 議 の 議 題	(1) 委員長及び副委員長の選出について (2) 令和5年度事業報告について (3) 令和6年度事業計画(案)について (4) 建物の基本計画(案)の報告 (5) 新館名(案)の検討			
会議の公開又は非公開 の別	公開 ・ 非公開			
会議の非公開の理由				
傍 聴 人 の 数	1人			
発 言 の 内 容	別紙「発言の要旨」のとおり			
会 議 資 料	別添のとおり			
事 務 局	教育部社会教育課上福岡歴史民俗資料館			
議事の確定	確 定 年 月 日	令和6年 月 日		
	記名押印	役職名 委員長 三 上 栄 一 ㊟		

別紙

発 言 の 要 旨

発言者	発言の要旨
司会 (館長)	・開会の挨拶 ・欠席委員の報告 ・委員委嘱式について説明
教育長	・挨拶 ・委嘱状交付
各委員	・自己紹介
(館長)	・職員紹介(各自、自己紹介)
	教育長、教育部長退席
(館長)	(議長代理) ・出席委員数報告 ・会議成立の旨、報告 ・傍聴人数報告 ・配布資料確認、説明 ・議事(1)委員長選出の提起
原口委員	・委員長に三上委員を推薦
全委員	・異議なし
三上委員長 (議長)	・議事(1)副委員長選出の提起
中里委員	・副委員長に比嘉委員を推薦
全委員	・異議なし
三上委員長 (議長)	・会議の運営方針について ・議事(1)副委員長選出の提起
中里委員	・副委員長に比嘉委員を推薦
全委員	・異議なし
三上委員長	・会議の運営方針について発言

	・議事(2)令和5年度事業報告について事務局説明を求める旨の発言
事務局	・施設状況説明 ・新資料館大規模改修の進捗状況報告 ・大井郷土資料館の状況報告 ・管理係、学芸係の活動実績報告
委員長及び各委員	・議事について質問
事務局	・委員長及び各委員の質問について説明 ・事業の事前準備について説明 ・昨年度の事業についての感想、反省点について説明
三上委員長	・大井郷土資料館収蔵庫の問題点はあったか？
事務局	・現状は変化なし、今後、整理を進めて新資料館に戻す旨を説明
宮下委員	・(新資料館は)展示スペースが広いので、様々な資料を展示してもらい、学校の生徒にとっても余裕があると感じている。数年前に生徒と資料館を訪ねたが、100人を超える生徒を見学させるのは難しいと感じた。生徒が勉強するには、学校に来てもらって資料を活用してもらう方が学校としてはありがたい。 ・小学4年生に河岸記念館のフォトコンテスト等を見学させてもらえたのは良い体験であった。
藤田委員	・中学校では活動方針を検討している。
中里委員	・イオンで資料館友の会の展示をした。資料館以外でも資料等を見ることができる機会を設けるのは良いことだと思う。
原口委員	・資料館に来てもらう一つのきっかけとして、小学生に1回は、資料館に足を運んでもらっていたが、中学校に来館してもらうのは時間的に困難だった。出前授業も資料館の職員が手薄になることが課題になっていたので、学校側から円滑な実施に向けた提案があれば対応可能と考える。 コミュニケーションを図り、出前授業を実施することには意味があると思う。
比嘉副委員長	・出前授業は時間に追われて終わってしまう。以前、天秤棒の体験授業を実施したが、ああいうものが体験できるのは良いと思

	う。 資料館での体験授業と出前では、できることが違ってしまう。
事務局	・ 実際、時間的な問題と出前事業で使用する道具の問題がある。運搬が困難な物や壊れた際の代替が難しい物等があり、子どもたちが体験で道具を使える環境をどう維持していくのかという面もある。 ・ 石臼での製粉体験でも、製粉したものがその後どのように使われるのかを伝えるのが困難という課題がある。
三上委員長	・ 少数の職員でこれだけの事業を実施したことに感謝する。 ・ 先日、市報で資料館の特集があり、これが良い宣伝になったと思う。
事務局	・ 資料館が収蔵している資料から今まで利用回数が少ない写真を使ってもらった。
三上委員長	・ 前例のないことだ。 ・ 数年後に磁気テープを再生できる機械がなくなると聞いている。市でも貴重な写真データの保存媒体を変えるのが気になっている。
事務局	・ 様々な問題があり、資料館が保存している磁気テープについての計画等はないが、課題としての認識はしている。また、部分的に着手している。
三上委員長	・ 今のところ、まだ磁気テープを再生できる機械が販売されているので、購入を検討してはいかがか。
宮下委員	・ 現在は旧大井村役場、福岡河岸記念館、ステラ・ウェストが展示会場となっているが、他の場所はあるか。旧商工会館は収蔵スペースとして使用しているのか。
事務局	・ 常設展、随時の企画展がある。常設展は上福岡歴史民俗資料館、旧大井村役場、福岡河岸記念館で実施している。現在の大井郷土資料館は収蔵、整理作業のスペースを設けている。
三上委員長	・ 他に意見がないことを確認後、議事(2)、(3)について承認依頼
各委員	・ 異議なし。

三上委員長	・議事(4)新資料館の基本設計(案)について事務局に説明を求める。
事務局	・整備スケジュール、進捗状況、新資料館のコンセプトについて説明。
三上委員長	・基本設計は、6月30日までに終わるのか。
事務局	・終了しているが、未確定の部分もあるので調整中 ・レイアウト図を指しながら説明
各委員	・レイアウト図の内容について事務局と質疑
三上委員長	・エントランスの絵は残すということでよいか。
事務局	・残す。
三上委員長	・展示スペースは資料館に限らず、必要と認められる場合は展示しても良いというようにしておかないと融通が利かないと思われる。 ・点字ブロック、ライトの配置は資料館で考えて欲しい。
事務局	・点字ブロックは受付につながるような形で配置する予定。
三上委員長	・職員休憩室はどのようなになるか。
事務局	・現在、作業室となっている箇所を想定している。
三上委員長	・機織りはどこでやるか。
中里委員	・やるとしたら、2階部分か。
事務局	・2階の研修室等を想定している。
宮下委員	・学校としては、大人数が来場できるように作ってもらえるようなので問題ない。 市民や来場者が飲食するところはあるか。
事務局	・作りたいと考えている。子どもは水を飲んだりするところが必要になるので考えている。自動販売機、ロッカーの設置も考えている。

三上委員長	・疲れたら座るところも作るのか。
原口委員	・鉄道博物館のオープニング時に車両の中で飲食可能としていて、食べかす除去等の維持管理の手間が馬鹿にならないという話を聞いたことがある。不便なものも困るが、ある程度の我慢をお願いしないと収拾がつかなくなる。
事務局	・設置したいスペースについて意見を頂きたい。
中里委員	・資料館なのだから少しは弁えてもらうべき。なんでも可にするのは資料館としては如何か。
事務局	・次回はもう少し詳しく案内できると思う。
三上委員長	・続いて新館名の検討に移らせて頂く。
事務局	・愛称は無し。条例上の名前を考えていただく。 ・現在は「ふじみ野市立上福岡歴史民俗資料館」、「ふじみ野市立大井郷土資料館」となっている。 ・方針としては、どちらかに片寄せした名称は避けたい。 ・お渡しした紙を8月15日までに事務局に提出して頂きたい。
宮下委員	・新館は上福岡歴史民俗資料館、大井郷土資料館の代表的な位置づけになるのか。現在ある館は、庶務館的なものになるのか。
事務局	・新館ができると、大井郷土資料館、上福岡歴史民俗資料館は閉館する。 ・旧大井郷土資料館をリニューアルして、旧上福岡、旧大井を統合した施設を作る予定 ・福岡河岸記念館、旧大井村役場はそのまま存続する予定
三上委員長	・名称を決定するにあたって委員のみではなく、市民を対象に色々なところから意見を聴取するのか。
事務局	・ある程度、利用者からのご意見も取りまとめていくことになると思う。
三上委員長	・ある程度、限られた中で意見を集めるということか
事務局	・その通り。続いて、名称についてのスケジュールを説明

三上委員長	・なるべく多くの方に聞いていただけると良いのではないかと。
中里委員	・委員の皆様は8月15日までにこちらに提出して頂きたい。
事務局	・上福岡歴史民俗資料館が閉館となるのはいつ頃になるか。私が聞いているのは令和8年3月31日だが。
中里委員	・現在のところ正式には決定しておらず、検討中。工事等のスケジュールによっても、変更があると考えている。
事務局	・機織り部会として理解して、活動の方向性を検討したいので決まったことは早めに教えてほしい。
三上委員長	・了解した。
事務局	・続いて、福岡河岸記念館の石垣の件に移らせて頂く。
三上委員長	・河岸記念館の石垣が劣化しており、表面の石が剥落した箇所があり、現在は安全対策をしている。今後は調査をし、処置について検討する。
館長	それでは、閉会とするが次回の日程はいつ頃になるか。
三上委員長	9月9日～12日の間で開催できればと考えているが如何か。
比嘉副委員長	(藤田委員のみ要確認。ほかの委員は出席可能であった。)
一同	これで、会議を終わりにしたいと思う。
	資料館運営協議会をこれにて終了する。
	ありがとうございました。